

Vocal

ローマ第4番 4楽章

Moderato

Vocal

mp

このことは かれがしんじたか みすなわ

5

ちしさをいかにしないものがあるもののように およびになる

10

かたのみまえてそうなので すかれは

mf

15

のぞみえないときに のぞみをいだいてしんじました それ

19

はあなたのしそんは このようになると いわれていた

24

とおりに かれがあらゆるくにのひとびとのちちとなるためでした

29

p

た アブラハムは およそひやくさいになって

35

じぶんのからだは しんだも どうぜんであることと

39

mp

サラのたいのしんでいることとをみとめても そのしんこう

44

mf

はよわりませんでした かれはふしんこうによって

49
かみの やくそくを うたがうようなことを せず

54 *f* *piu mosso*
はんたいに 信仰が ますます つよくな っ て かみ

59
に 栄光を きし かみには やくそく

65
されたことを じょうじゅするちからが ありことを

70 *3* *tempo I* *p*
かたく しんじました だから こ

78
そ それがかれの 義とみなされた のです

84
しかし かれの 義と みなされた と

89 *cresc.*
かいてあるのは ただかれのためだけでなく またわたしたち

94
のためです すなわち わたしたちの

100 *piu mosso* *f*
主 イエスを ししゃの なかから よみ

105
がえらせたかたを しんじる わたしたちも その信仰を 義と

Allegro *ff*

110

みなされるのです 主 イエスはわたした

115

ちのつみのために死にわたされ わた

121

したちが 義とみとめられるためによみが

126

えられたからです